

CHISA JOURNAL

VOL. 49

〒261-7121 千葉県美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト21F
 TEL. 043-212-2755 FAX. 043-212-2756
 URL <http://www.chisa.gr.jp/> E-Mail info@chisa.gr.jp
 編集・発行/公益社団法人千葉県情報サービス産業協会

INDEX

会長挨拶	1
令和5年度定時総会	1
懇親会	2
NTT e-city Laboの視察ツアー開催	2
実践型人材養成システム受講者 1000名達成記念祝賀会	3
新技術調査研究発表会	3
武次靖雄理事、「副会長退任」!!	4
鳥居新副会長就任挨拶	4
INFORMATION	4
編集後記	4

会長挨拶

会員の皆様には、日頃より当協会活動にご支援・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて新型コロナウイルス感染症はまだ終息した訳ではございませんが、5月に感染症法上の分類が見直され、社会活動・経済活動はコロナ前に戻りつつあります。一方でウクライナ情勢の長期化などが懸念される中、人件費や原材料価格上昇の長期化にはリスクに注意を払う必要があります。

このような環境の中、引き続きDX推進は社会的課題と言えます。AI、IoT、ビッグデータなど技術革新は目覚ましいスピードで進んでいます。この変化を我々、情報サービス産業が的確に捉えリードすることが求められています。

民間シンクタンクの調査によると2023年の国内IT業界市場は既存のITインフラのクラウド環境への移行などが需要を支え堅調な成長が見込まれています。経済活動再開に伴う人手不足、業務効率化、働き方改革の対応にはITの力が必要です。経産省の試算によると、IT人材は需要が供給を上回り2025年には43万人不足するとも言われています。最近のIT人材の求人倍率は10倍を超え、限られた人材の争奪戦が起こり、人件費の高騰を招いています。協会の使命の1つである「IT人材の育成と確保」は今後さらに重要となってきます。

今年で当協会は創立25年、公益社団法人に移行して10年となります。協会としましては、従来の部会活動に加え、公益社団法人として活動範囲を拡大し、会員の皆様と共に県内自治体、関係団体との連携のもと、業界・地域の発展に向けて活動していきたいと思っております。引き続き、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。



公益社団法人
千葉県情報サービス産業協会
会長

宮城 和彦

ちばざんコンピューターサービス株式会社
代表取締役社長

令和5年度 定時総会

6月16日(金)

6月16日(金)、ホテルポートプラザちばにて令和5年度定時総会が開催されました。

宮城会長が議長となり開会を宣言した後、最初に藤崎専務理事から「令和4年度事業報告」および「令和5年度事業計画及び収支予算」について報告が行われました。

「令和4年度事業報告」では、「インターンシップ・マッチング会」、「新技術調査研究会」、「視察ツアー」、「賀詞交歓会講演懇親会」等、コロナ禍により自粛していた各種事業の再開が報告され、ウィズ・コロナ禍での活動が活発化してきた年であったとの報告がありました。

「令和5年度事業計画及び収支予算」では、情報化技術の革新をとおりて安心安全な社会と活力ある地域経済の発展に貢献するため、公益社団法人としての矜持を保ち活力ある事業活動を展開していく計画に伴い、収支予算が報告されました。

その後引き続き、2件の議案審議が行われました。第1号議案である役員を選任については、理事19名(新理事2名)、監事2名(新監事1名)が選任されました。続いて第2号議案である令和4年度収支決算について説明があった後審議が行われました。第1号、第2号ともに賛成多数の同意を得て承認されました。



宮城会長



藤崎専務理事



酒井監事



懇親会

定時総会終了後、コロナ禍においては自粛していた懇親会が行われました。はじめに宮城会長より挨拶があり、事業やイベントの再開、会員企業の増加に向けた積極的な情報発信、IT人材の育成と確保の重要性についてお話がありました。

次に、ご来賓の千葉市経済農政局経済部部長の長谷部収様より祝辞を頂戴しました。長谷部様は、神谷千葉市長の祝辞を代読されるという形でご挨拶され、社会構造の変化を見込んだ環境や社会基盤の整備、雇用の創出や商業・環境機能の強化による地域経済の活性化などについてお話をいただきました。

その後、公益財団法人千葉県産業振興センター理事長の中村耕太郎様の乾杯のご発声の下、懇親会が開催されました。

自粛明けの懇親会とあって、会員同士の情報交換も活発に行われ、会場は大盛況となりました。

最後に新たに副会長に就任された鳥居副会長より中締め挨拶があり、CHISAの活動に教育機関として貢献していくこと、会員企業と協力しながらITを使って様々な課題を解決していきたいとの意気込みを述べられた後、懇親会は盛況のうちに閉幕となりました。



宮城会長



千葉市経済農政局経済部長 長谷部様



千葉県産業振興センター理事長 中村様



鳥居副会長



NTT e-city Laboの視察ツアー開催

2023年3月9日(木)

3月9日(木)にNTT e-city Laboの視察ツアーが、事業企画部会の企画で開催されました。

早朝にJR千葉駅近くに集合して出発。予定より早めに調布市にあるNTT e-city Laboに到着しました。20億画素でデジタル化された葛飾北斎や歌川広重の作品に驚き、農業用ドローンや農業の遠隔指導、AIカメラを駆使した無人ストア、野菜の鮮度保存、魚の陸上養殖などを見学しました。NTTって何やってる会社だっけ？あまりに幅広い事業で書ききれないほど驚きの連続でした。eスポーツも体験することが出来て童心に帰って楽しんだ宮城会長と佐久間理事の対決は見物でした。

視察終了後は船橋まで戻りサッポロビール園で懇親会が開かれ、久しぶりに開催された視察企画を締めくくりました。



視察に参加された皆様



eスポーツを体験する宮城会長

実践型人材養成システム受講者1000名達成記念祝賀会

令和5年6月29日(木) 17:30~19:30

平成20年からスタートして16年目を迎えるCHISA独自の実践型人材養成システムが、受講者数1000人を突破したことを記念して6月29日(木)にホテルフローラ船橋で祝賀パーティーが開催されました。この研修が継続されたことへの功を労って武次前副会長をはじめとする5人の方と、受講企業11社が表彰されました。来賓、会員企業、受講生など約120名が参加し、盛大に盛り上がりました。

功労者 武次 靖雄 氏、田村 武夫 氏、水上 明美 氏、新川 紘爾 氏、市原 勲 氏

企業表彰

シーデーシー情報システム(株)、(株)イーエスケイ、ちば興銀コンピュータソフト(株)、
 (株)千葉システムコンサルタント、(株)エー・シー・イー、ちばぎんコンピュータサービス(株)、
 (株)千葉測器・ITソリューションズ、(株)NID・MI、ドリームカーゴシステム(株)、JFEコムサービス(株)、(株)融和システム



宮城会長

鳥居副会長

田村武夫氏

大樹生命イテック(株) 大野 あかね氏

大東システムエンジニアリング 水橋 果南氏

ビナンシステム(株) 室田 悦宏氏

(株)融和システム 成田 悠良氏



功労者の皆さん



宮城会長による表彰



祝賀パーティーの様子



新技術調査研究発表会

令和5年2月27日(月) 14:00~16:30

会員企業の若手技術者が会社の枠を超えて集い、注目の新技術について調査研究発表を行いました。各チームの発表では新技術がどのように活用されているのかが事例を交えて紹介され、今後の業界の展望が期待できるような素晴らしい発表となりました。これからの業界を支える若手技術者にとって良い経験になったとともに、今後の交流のきっかけとなったことでしょう。

Aチーム
ウェアラブル端末/IoB



Bチーム
ゼロトラスト/SASE



Cチーム
メタバース



Dチーム
自動運転



武次靖雄理事、「副会長退任」!!



武次氏は、協会設立時から25年の長きに亘って「副会長」の職にあり、「当協会の顔」として協会の発展、全国のIT業界の発展に尽力していただいておりますが、令和5年の定時総会後に開催された理事会において、任期満了を契機に副会長を退任されました。

設立当初より当協会の発展に手腕を発揮いただき、今日のCHISAを作り上げた功労者であります。永年のご苦勞に感謝し、この場をお借りし御礼申し上げます。

なお、武次氏は理事として、引き続き当協会を牽引いただけることになっております。

武次副会長の 実績

- ・設立発起人として当協会を立ち上げ、現在の「公益社団法人」への道筋をつける。
- ・広域首都圏情報団体協議会(略称メトロ)、全国地域情報産業連合会(略称ANIA)の重鎮として、首都圏の他情報産業団体、全国の他情報産業団体と関わりを持ち、全国のIT業界の発展に寄与し、併せて、当協会の知名度向上を図る。
- ・実践型人材養成システム(3か月間の通習を含む新入社員合同研修)、従業員向けのプログラミング研修を含む各種研修を制度・定着化し、「人材育成」が当協会の特色となっている現在の道筋をつける。

鳥居新副会長就任挨拶



公益社団法人
千葉県情報サービス産業協会
副会長 鳥居 高之
船橋情報ビジネス専門学校 学校長

平素より実践型新人研修等を通じまして大変お世話になっております。このたび副会長を仰せつかりました、船橋情報ビジネス専門学校の鳥居高之と申します。CHISAの生みの親とも言える武次靖雄前副会長からのバトンタッチということで、大変な重責を感じております。最初にお話をいただいた際は、IT企業の団体ですので私が副会長はどうかと思ったのですが、CHISAは設立当初より人材育成と教育に力を入れてきましたので、教育機関としてお役に立てることもあるのではないかと思います、甚だ力不足ではございますが務めさせていただくこととなりました。千葉県もいろいろと課題を抱えておりますので、公益社団のCHISAがその解決のお役に立てるよう、微力ながら尽力させていただきたいと思っております。引き続きよろしくお願いたします。

INFORMATION

事務局からのお知らせ

令和5年度主要行事

4月 4日	実践型新入社員研修開講式	7月14日	高度ポリテックセンター運営協議会
4月20日	ANIA理事会 会計監査	10月 3日	メトロエリア・グリーン会
5月17日	理事会(第1回)	10月11日	理事会(第3回)
6月16日	CHISA定時総会 理事会(第2回)	10月19日	ANIA全国大会
6月28日	異業種交流会	11月17日	メトロエリア事務局会議(第2回)
6月29日	実践型人材育成システム 受講者1000名達成記念祝賀会	11月29日	第5回千葉県内中小企業向けビジネス交流会 部会長会議
6月30日	メトロエリア事務局会議(第1回)	12月13日	理事会(第4回) 役員忘年会
7月 6日	ANIA総会	1月26日	CHISA賀詞交歓会
7月10日	ANIA事務局長会議	3月 8日	メトロエリア幹部会議
		3月13日	理事会(第5回)

編集後記

CHISAジャーナル愛読者の皆様、半年ぶりの再会です。2020年3月から始まったコロナ禍での生活。色々と規制されることが多く、協会としてのイベント開催も我慢の3年間でした。やっと規制も緩くなり、世間では色々なイベントが開催されるようになってきました。CHISAの総会も、その流れにもれずコロナ前とほぼ同じように開催されました。

今年度からは副会長も交代し、協会を盛り上げようとやる気に満ちています。そして、副会長を退任された武次前副会長は協会発起人でもあり、今のCHISAがあるのは武次前副会長のご尽力によるものでもあります。永年の責務、お疲れさまでした。CHISAの3役4人が50代と若返りました。これからのCHISAを再度活性化させられるように頑張っていきたいと思います。 広報部会長 藤崎 忠夫